

オリジナル埴輪 学習指導案(タイムスケジュール) 90分

時間	内容	学校で準備していただくもの
10分	1 「はにわ」について (はにわクイズ) ・「はにわ」って何? ・「はにわ」はなぜ作られたの?	<input type="checkbox"/> 大型テレビ (スクリーン・プロジェクター) <input type="checkbox"/> HDMI ケーブル
20分	2 オリジナルはにわのデザインスケッチ	<input type="checkbox"/> A4 の紙
60分	3 「オリジナルはにわ」作成 「はにわ」づくりでは、「ヤコのオープン陶土」を使用します。 練らずにすぐに使えて、大変扱いやすく、焼かなくても強度のある作品ができあがります。(ご家庭のオーブンで焼成可能) 輪を積んでいく方法で作成していきます。	
(10分)	(1) 道具の確認・ねんどの準備 1 道具の確認をしよう ねんど切りヒモ、成形板、竹ペラ、竹串 2 作り方①「ねんどを分けよう」 ねんど切りヒモを使って、「ハニワ部分」と「そうしよく部分」に分けよう(めもりを参考に) 目安は1/4(3cm) そうしよく部分「はな」「みづら」「たが」「まげ」など ハニワの本体部分 ピンル袋に入れておこう ぬれたタオルで包んでおこう	
(5分)	(2) 1段目の輪づくり 2 作り方②「1段目の輪をつくろう」 ①ねんど切りヒモを使って、1段目のねんどを分ける ②細く伸ばして輪を作ろう 目安は約1~1.5cm 土が少し太めに作ろう! 2 作り方②「1段目の輪をつくろう」 ③ろくろにのせよう! 大ききの目安 2番目に内側の内の縁より内側に ※一番最初の輪が大きすぎると、粘土が足りなくなったり不安定になったりするので要注意!	
(45分)	(3) 輪を積んでいき、手をつける 2 作り方③「輪をつくり、積んでいこう」ポイント ①同じように輪を作り積んでいこう! 目安は1cm以内 積む目安は5~7段 はにわの頭より高く積んだところまで土を少し減らして、積み上げよう! 2 作り方③「輪をつくり、積んでいこう」 ②手や成形板、水を使って、積んだ輪をつなげていこう! 外側と内側の厚さを整えていきましょう! 細かいヒビを水を使って丁寧に伸ばしていこう! 2 作り方④「手をつけよう」 縁の高さまで乾いたら 竹串で手をつける場所にあなをつけよう 手を付けよう 内側からもしっかりつけよう	
	(4) 頭を閉じて、装飾をつける 2 作り方⑤「輪を積んで頭をとじよう」 目安は8~10度 さらに輪を積んで最後に頭をとじよう 難しい場合は... ふたを作って、頭にかぶせてつけよう! 2 作り方⑥「そうしよくをつけよう」 「みづら」「はな」「まげ」をつけよう 「目」「口」をあけよう 「たが」をつけよう どんな飾りをつけてもOK! 自分だけのオリジナル埴輪にしよう!	完成!

【60分コースの場合】

- 「1 はにわについて」「2 デザインスケッチ」は行いません。(下絵は事前に準備)
- 時間は最低限ですので、児童によっては完成しない可能性もあります。

【2回にわたる場合】

1日目 (45分)	「はにわについて」(30分)「デザインスケッチ」(15分)
2日目 (60~90分)	「オリジナルはにわ」作成

